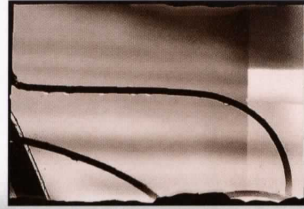
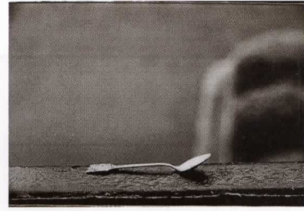
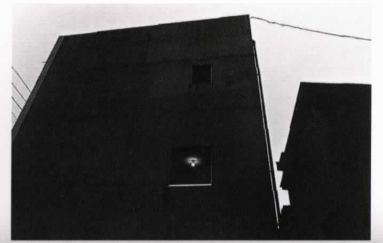
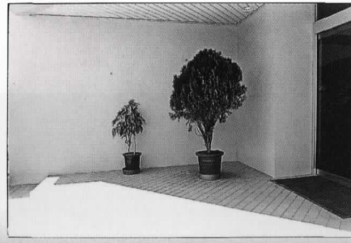
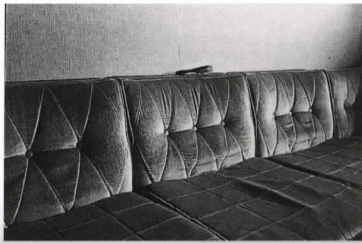


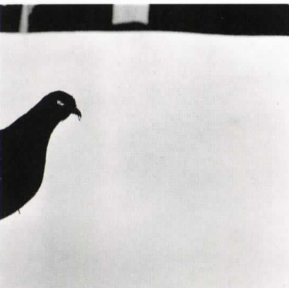
内なる風景



シリーズ〈軌道回帰〉より・1984—85年



シリーズ〈風景の光景〉より・1970—80年



シリーズ〈小さい伝記〉より・1974—85年

今回の展覧会では、植田正治が1984年から一年間にわたり撮影したシリーズ〈軌道回帰〉を中心に紹介します。

このシリーズは、1984年に日本ポラロイド社から発売されたポラロイド35ミリオートプロセスシステムを使用し撮影されました。スライドフィルムで撮影し、小型のオートプロセッサに通してすぐに現像できるこのシステムは、もともと好奇心旺盛な植田の遊び心を刺激し、写真意欲をかきたてたのです。植田は前年の3月に最愛の妻・紀枝さんを亡くし、写真を撮れないほど落胆していましたが、このような新しい写真技術に刺激され、あるいは依頼された撮影に取り組むなかで、徐々に多くの写真を手がけるようになっていきます。多忙な日々を過ごすなかで、日常の風景や被写体と素直に向き合い、無言の対話を繰り返すかのような行為の中から生まれたこれらの作品の数々には、植田の心象風景が幾重にも描きだされているように思えてなりません。

同時期に撮影された〈風景の光景〉や〈小さい伝記〉のシリーズをあわせてご覧いただくことにより、植田が試みた新たな写真表現とその内面に映し出された「もうひとつの風景」をご覧いただけることでしょう。

会期●2006年1月28日(土)—4月16日(日) 午前9時から午後5時 ただし閉館の30分前までにご入館下さい。

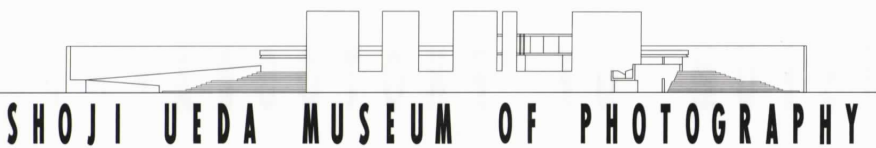
休館日●毎週火曜日(火曜日が祝祭日のときは翌日)

入館料●一般800円(700円)、高校・大学生500円(400円)、小・中学生300円(200円) ()内は20名以上の団体料金です。

主催●伯耆町／(財)植田正治写真美術財団 協力●王子製紙株式会社

伯耆町立 **植田正治写真美術館**

鳥取県西伯郡伯耆町須村353-3 ©689-4107 Phone.0859-39-8000 Fax.0859-68-3600 Homepage <http://www.japro.com/ueda/>



SHOJI UEDA MUSEUM OF PHOTOGRAPHY